

国体実施競技の見直し対照表

第63～第69回国民体育大会での実施競技	
正式競技 (37 競技)	陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、軟式野球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、銃剣道、クレール射撃、なぎなた、ボウリング、ゴルフ
公開競技	○高等学校野球競技 ○「公開競技・種目採用基準」を満たす競技・種目を実施することができる ※トライアスロン（64, 65, 67, 68 回大会）、ビーチバレー（64, 68 回大会）
デモンストレーションとしてのスポーツ行事 ビリヤード、ソフトボール、武術太極拳、等 10～30 行事 ※「デモンストレーションとしてのスポーツ行事実施基準」に基づき実施することができる	



第70回国民体育大会（和歌山国体）での実施競技		
正式競技 (37 競技)	毎年実施競技 (34 競技)	陸上競技、水泳、サッカー、テニス、ボート、ホッケー、ボクシング、バレーボール、体操、バスケットボール、レスリング、セーリング、ウエイトリフティング、ハンドボール、自転車、ソフトテニス、卓球、相撲、馬術、フェンシング、柔道、ソフトボール、バドミントン、弓道、ライフル射撃、剣道、ラグビーフットボール、山岳、カヌー、アーチェリー、空手道、クレール射撃、ボウリング、ゴルフ
	隔年実施競技 (2 競技)	軟式野球、銃剣道
	開催地選択競技 ※開催県が2競技のうち1競技を選択して実施	なぎなた ※なぎなた、トライアスロンからなぎなたを選択（H21.7.21 第70回国民体育大会和歌山県準備委員会第3回総会決定）
特別競技 (1 競技)		高等学校野球
公開競技		ゲートボール、グラウンドゴルフ、パワーリフティング、綱引 ※「国民体育大会公開競技実施基準」に基づき実施することができる
デモンストレーションスポーツ		※内容は従来どおり ※「国民体育大会デモンストレーションスポーツ実施基準」に基づき実施することができる